

平成 24 年 8 月号

[平成 24 年 7 月 25 日発行]

# 法筵寺だより

— 発行 —

(宗) 日蓮宗 法筵寺

名古屋市南区観音町 8-81

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
						【盆棚経】 13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)
5	6	7	8	9	10	11
10:00~12:00 盛運祈願会 どなたでも参加可	【盆棚経】	【盆棚経】		【盆棚経】 9:30~15:30 第5回 白衣制作 希望者連絡要	【盆棚経】  13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)	【盆棚経】 18:00~20:30 学習会 「法華経」 《要予約》
12	13	14	15	16	17	18
【盆棚経】	【盆棚経】	【盆棚経】 14:00~15:30 開山報恩・ 月例供養会 どなたでも可	【盆棚経】			第35回 七面山団参
19	20	21	22	23	24	25
第35回 七面山団参					13:00~14:30 守護神報恩会 どなたでも参加可	
26	27	28	29	30	31	9/1
						13:00~ 清掃奉仕日 (奉仕希望者)

謹啓 九州北部豪雨では多くの浸水被害がありました。津波は波の強さで建造物ごと破壊していきますが、浸水被害は水に浸かるだけですが、多くの電化製品、電気機器、車両は使用不可能になります。外見上は変化しなくても使えないという、悲しい現実があります。世間では、「いじめ」による悲惨な事件が途切れることなく続いています。これも、外見上は分からなくても、被害を受けている子供は、どんなに辛いことか計り知れません。さらに、辛いことは、教師や権力のある者たちが、まったく他人事のように対処していることです。ついには、警察が学校や教育委員会に自宅捜査する異常な事態にもなりました。

インターネットでは、連日、「いじめ」に関するニュースが取り上げられています。あるコメントには、「いじめ」とあるが、行っていることは脅迫罪や暴行罪、傷害罪、死に至るならば重大な罪である。とあります。「いじめ」と簡単に言うことで、肝心なことが見えてきません。報道でも、一言で「いじめ」と言っていますが、内容を聞けば、どれも立派な犯罪です。ゆえに、少年だからと許されることはないはず。現状では、学校という特殊な状況下や、世間の「いじめ」に対する考え方を根本的に改善しない限り、さらに不幸は続くでしょう。

十数万人のデモが毎週のように繰り返さ、反対の声も叫ばれている中、しかも活断層の危険、対策も不十分なままで原発が再稼働しました。未来のことは誰にも分かりません。分からないからこそ対応をすべきなのに、目先の利益だけを追っているのか、それとも、政治的な思惑や、種々の計画が潜んでいたりするのか分かりませんが、良くも悪くも、この地上世界は人間の考えで創造しているのです。どこまで困れば気が付くのか、再び、最悪の事態が起きないことを願うしかありません。

合掌 法筵寺住職 鈴木海祥

～ご案内～

☆8月9日：第5回白衣制作を行います。お手伝い頂ける方は法筵寺へご連絡ください。

7月26日第4回目を追加で開催しました。

☆8月14日：午後2時より開山報恩会並びに月例供養会を開催します。

7月の盂蘭盆会法要にご供養されなかった方は、この法要でご供養致します。

☆8月24日：守護神報恩会は、摩利支天神様を中心に営みます。

☆お盆棚経（お盆報恩追善の日）：7～8月に伺います。

「7月法筵寺だより」に、伺う日時を同封しましたので、ご確認ください。

まだ、お申込みでない方、調整中の方は、お早めにご連絡ください。

～募集～

☆追加募集！第35回七面山登詣団参：8月18～19日（1泊2日）にて開催します。

大型バスに変更しましたので、追加募集しています。奮ってご参加ください。

尚、非登詣者の方も募集しますが、宿泊の関係にて参加費がUPします。

☆法筵寺檀徒の方には、「授職灌頂式のご案内」を同封しましたので、ご検討賜りますようお願い致します。

1)案内とお願い (5)

毎月ご案内致しております法筵寺弟子鈴木海頌、日蓮宗大荒行堂入行に際し、お願いやご案内をさせて頂きます。

《白衣縫製に関して》

5月より、修行中に使用する「白衣」を檀信徒有志の皆様にお作り頂いています。

今般、ご賛同頂けます皆様に生地購入や縫製の為の浄財のご協力をお願い申し上げます。

誠に恐縮ですが、浄財金額の定めはありませんので、何卒、皆様のご理解ご協力賜りますよう、よろしくお願

い申し上げます。

又、今までも、多数の方のご協力に感謝申し上げます。

法筵寺 住職 鈴木海祥

写真は、第3回制作の様子（今回から、2ヶ所で制作）



☆第5回 白衣縫製日

日時 8月9日(木)午前9時30分～午後3時30分

尚、制作状況により、追加制作日がある場合もあります。

当日お手伝い頂ける方は、事前に、法筵寺までご連絡ください。

《日蓮宗の荒行について3》

7月末までに、入行願書を提出します。心電図をはじめ健康診断書の提出は、年々、厳しくなっています。それについては、入行中は、極限の状態に心身とも追い込まれます。特に、持病があつたり、また、不健康状態であつたりすると、一気に悪化します。近年でも、入行中に死亡する方もありました。もちろん、命を懸けての修行ですし、その覚悟を誓約書にサインして臨むのですが、それでも、途中でドクターストップとなる場合もあります。やはり、入行するには、平素からの節制が求められます。宗門での厳重な審査の結果、正式な入行許可が下り、いよいよ入行へと最終段階へと進みます。許可が下りるのは9月頃になりますので、許可が下りましたら、檀信徒の皆様には、ご挨拶を申し上げる所存ですので、よろしくお願ひ申し上げます。(続)

各行事の予約、お申込み、ご質問は、ご遠慮なく法筵寺へお尋ねください。

ご法事・ご回向・ご祈祷・ご相談・ご葬儀 又、外氣功療法等は随時受付けています。

お尋ね、お問い合わせ 日蓮宗 法筵寺(ほうえんじ) TEL052-691-0270 / FAX052-692-5576

〒457-0845 名古屋市南区観音町八丁目 81 メール info.ho@do-o.jp ホームページ http://www.do-o.jp

《第一日曜日は、開運秘訣の“盛運祈願会・せいりんきがんえ”です。是非、お参りください》